

図書館員のおすすめ

『りんごかもしれない』
ヨシタケシンスケ 作、ブロンズ新社、2013.4. 2F 図書 (726//Y92)

作者が子どものために描いた絵本。
でも、これを子どもだけのものにしておくのは勿体ない！

1つのりんごから始まる想像（妄想？）はあらゆる方向へ広がり…。
モノゴトって、もっと広い視野で、もっと自由に捉えても
良いのだと思わせてくれる1冊です。

「科学道2017」でも紹介されました。



紹介者：小島

インフォメーション

オンライン講習会 参加受付中

レポート・卒論 を書くのに
絶対必要な知識 を学べる

<https://bit.ly/2H8dGss>

化学科・薬学部 の研究で
必須のツール を学べる

<https://bit.ly/3203vkg>

キャリアサポートセンター共催
就活に勝つ 情報を集める

<https://bit.ly/32Z3biE>

法令・判例 を学ぶなら
ないと困る ツールを学べる

<https://bit.ly/3nKVkNT>

11/28「大学ビブリオバトル・オンライン大会」予選会に現代政策学部2年・村中さんが出場し、準決勝（12/19）への進出を果たしました！（発表本『二十歳の原点』高野悦子著）準決勝は公式サイト <https://univ-online.bibliobattle.jp/> で観戦申込み可能です。

| | |
|-----------------------|--------------------------------------|
| 図書館彙報 | |
| 11/4-6 | 第22回図書館総合展に参加 |
| 11/11 | 医中誌Web利用講習会を開催 |
| 11/18 | メディカルオンライン利用講習会を開催 |
| 11/21 | Supporters'Forum2020に参加 |
| 11/28 | 「大学ビブリオバトル・オンライン大会2020」予選に城西大学生1名が参加 |
| ■オープンキャンパス（11/3） | 図書館見学75名 キーワードラリー参加者44名 |
| ■高校生見学（11/6・18・26・28） | 高校生127名 |

1階展示


早めが肝心「手遅れ」になる前に！

論文 レポート
プレゼン術





月別展示

これから追い込みとなる卒論やレポートに役立つ本を集めました。ミニ展示「マンガから広がる読書の世界 第1弾 鬼滅の刃」「科学道100冊」「ビブリオバトル2020発表本」なども引き続き実施中です。

形式：いずれも専門講師によるオンライン講義（Zoom）
申込：参加ご希望の方は各URLへアクセスし、手続きしてください。

図書館・教務課共催研究倫理講演会（著作権も含めて）

「研究と論文と不正」

12/23(水) 4限

医・薬・科学文献をまとめて探せる

「JDreamIII」利用講習会

12/2(水) 4限

化学物質文献検索の超基本 & 11月にバージョンアップ

「SciFinder[®]」利用講習会

12/9(水) 4限

プロが教えます！企業情報の集め方を伝授

「東洋経済DCL/eol」利用講習会

12/3(水) 4限

面接で差がつく！新聞記事でキミだけの企業を探そう

「日経テレコン」利用講習会

12/3(水) 5限

法令・判例・公文書を探せる

「TKCローライブラリー」利用講習会

12/16(水) 3・4限

「D I-Law.com」利用講習会

12/17(木) 2・3限

発行：城西大学水田記念図書館
350-0295 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
埼玉県坂戸市けやき台1-1 FAX:049-286-8126 URL: <https://libopac.josai.ac.jp/>

P. 1 巻頭言 P. 2 「電子ブックを選んでみませんか」 P. 3 アドバイザー通信
P. 4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

アジールとしての図書館

現代政策学部 助教 淵田 仁

『BookMark』原稿依頼を受け、何を書こうか悩んだ。本来書くべきは読み手の学生たちに向けて「本を読もう！」というポジティブなメッセージを伝える文章だろう。しかし、私は図書館にまつわる個人的な思い出を記そうと思う。

私の人生において図書館はアジールであった。アジール（asile）とは社会から切断された「避難所」を意味する。大学に入るまで、私は学校の図書室や地域の図書館をあまり使ってこなかった。むしろ、図書館に行くということそれ自体に何か抵抗を感じていた。

大学に入学した数ヶ月後、私は大学生活にある種の窮屈さを感じていた。教室や学食など、キャンパス中どこにいても人がいるではないか。知り合いに会えば「お疲れ」などと言い合う終わりなきコミュニケーション空間に私は疲れていた。大学だけではない。社会自体が「コミュ力」の時代であった。そうした世界に反感を抱いていた頃、なんとなく初めて大学図書館に入ってみた。そこは静かな空間で整然と書物が並び、あまり学生もいない。皆、他人を気にせず孤独に作業をしているようだ。その孤独がなんとも言えず心地よかった。講義出席への意欲を欠くときなどはとりあえず図書館に籠り、なんだがよく分からない本を読むようになった。しかし一歩図書館を出れば、また私は社会の喧騒を楽しむこともできた。

私たちは自分勝手な存在だ。人との繋がりを求めたり、逆にそれを拒絶したり。だが、本当の意味で社会から〈降りる〉ことは難しい。つねにすでに私たちは社会に巻き込まれている。しかし、図書館という場は私たちが社会から一時的に降りることを可能にしてくれる。これこそ図書館がもたらしてくれる快楽である。社会的なものから離脱し、なんだかよく分からない本に囲まれ時を過ごし、一歩外に出れば私たちはまた何もなかったように社会に帰還する。

コミュニケーション過多な時代において、図書館とはアジールである。しかも、私たちのすぐそばにあるアジールだ。社会から一時的に離脱し、孤独を楽しみ、そしてまた社会に漕ぎ出していく。そういう生を可能にする空間がこの世にあるということを、私は言祝ぎたい。



卒論応援キャンペーン

何から手をつければ良いんだろう？

年内実施中
必要な資料を一緒に探します。
オンラインでも相談OK！
図書館ホームページより相談可

就活予備軍必見!!

学生アドバイザー主催 第20回ライブラリーラウンジ
キャリアサポートセンター協賛

1回はやってみたい!!
グループワーク体験会

12月14日(月)4限
オンライン開催



図書館HP

<https://libopac.josai.ac.jp/>

図書館Twitter

https://twitter.com/lib_josai

城西大学水田記念図書館報

Book
Mark
2020.12 vol.137

読書・レポート・就活・資格取得 いろいろ使える 電子ブックを選んでみませんか

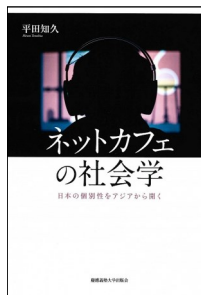
図書館で購入する本を選ぶ「ブックハント2020 (学生選書)」を開催中です！
読みたい本をリクエストするチャンス！ぜひご参加ください。



電子ブックは3サイトあるので、文学、レシピ、就活、レポート、資格試験、就活など幅広いジャンルから選べます。すでに読める本もたくさんありますので、紹介します！



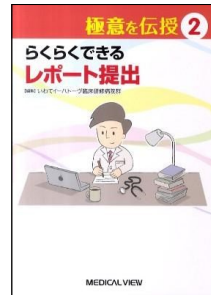
「Maruzen eBook Library」



「ネットカフェの社会学 日本の個性をアジアから聞く」
平田知久 著・慶應義塾大学出版会



「臨床栄養にすぐ活かせる イラスト生化学入門 栄養素の役割がみるみるわかる！」
川崎英二 編・メディカ出版



「らくらくできるレポート提出 極意を伝授」
いわてイーハートヴ臨床研修病院群 編・メジカルビュー社



「KinoDen」

「KinoDen」は今回の選書から導入されました。みなさんが選んだ本が最初の本となります！レポート、就活、資格試験など色々な場面で活躍すること間違いなし！！



「LibrariE」



「ピブリア古書堂の事件手帖 1 菓子さんと奇妙な客人たち」
三上延 著・KADOKAWA



「採用側の本音を知れば 就職面接は9割成功する」
渡部幸 著・KADOKAWA



「ヘンな校則」
ヘンな校則研究会 著・イースト・プレス

さあ！
あなたも選んでみよう！



12月31日まで
実施中！
※アカウント登録
は12月24日まで



アドバイザー通信

館内でリアルタイム相談受付中

月～金 11～13時
1階で実施しています。

昨年度までの活動と近いことができないかなと思い、オンラインでの相談業務を始めました。画面から急に声がするのはびっくりするかもしれませんが、頑張っているのだから驚かないでください！

「わざわざ図書館に行くのが面倒くさい！」という人は、アドバイザーのメールアドレス（libadvis@josai.ac.jp）でも相談を受け付けているので使ってみてください！図書館でもメールでもお待ちしております！

ー現代政策学部4年・鷹野ー



第22回 (11月1～30日) 図書館総合展 参加記

図書館ホームページでもポスターなどを見られます

新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインで開催された「第22回図書館総合展」に今年も図書館学生アドバイザーが出席・参加しました。

ポスターセッション

第20・21回に引き続き図書館の活動をポスターで紹介しました。



今年度から学生アドバイザーとなり、初めて総合展に参加しました。どんな作業も「やって良かった！」と思えるくらい楽しく、とても充実した時間になりました。

ポスターセッションでは、アドバイザーが主催してきたイベントを紹介する「調査部」をつくり、今までの取り組みを1から知ることができました。

来年は実際に会場に行って、現地で他団体の人と意見交換をしてみたいです。ー経済学部3年・小松ー

図書館キャラクターの環

全国から図書館キャラが大集合するイベントに、アドバイザーがデザインしたキャラクターも参加！



全国学生協働サミット

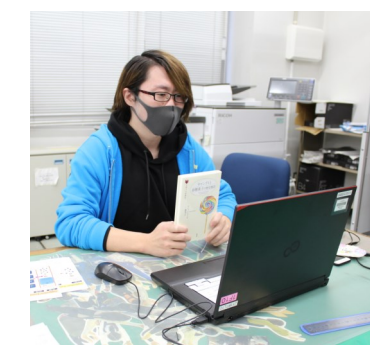
学生協働に関わる全国の学生・教職員が活動について報告しあい、交流をはかるもので（今年はオンラインで実施）城西大学からはアドバイザー2名（小島、小松）が参加しました。



他大学のサポーターの方と交流をする、毎回最初に話題に上がるのは図書館キャラクターのことでした。「自分も図書館キャラクターの話を来年はしたい！」という思いのもと、作成したのがホニ君ズです。協働サミットでも、他の団体の活動を知り、もっと自発的に活動しよう！と良い刺激をもらえました。ー理学研究科2年・小島ー

11月21日 Supporters' Forum 2020 at Seijo University 参加記

成城大学の学生サポーター団体が主催している「サポーターズフォーラム」に参加しました（小島、西村）。大学を中心に、高校・中学で活躍する多くの学生・生徒がオンライン上で集いました。



初参加だったので、右も左もわからず非常に緊張していましたが、他大学の学生の皆さんが親切にしてくれたおかげで、充実した時間を過ごせました。特におすすめ図書プレゼンが印象に残りました。ー経営学部4年・西村ー

ー成城大学ライブラリーサポーターの方よりー
グループワークでの「図書館＝本を読む場所だけでなく、大学図書館ならではの勉強する場所としての価値を大切にすべきだ」という意見（小島）をもとに、今後の資料紹介や展示活動にその視点を活かしていきたいです。